

10 周年記念式典に参加して (区会長)

長田区会長 生-7 松本治司

10 年前と言えば阪神淡路大震災で各地に仮設住宅が建てられ、神戸の町は崩壊した瓦礫の山が各地で見られた。そんな難しい時期に充分な予算も無く、またボランティア経験の乏しい人達が「KSCの建学精神」の元に、必死になって活躍していた姿を想像すると頭が下がります。

9 月 1 日の 10 周年記念行事には、「何人来てくれるか?」という心配をよそに KSC のホールは超満員となり「わ」が始まって以来という最高の集客で大成功裏に終了した。

この 10 周年記念事業を実施するについて昨年より委員会を立ち上げ毎月委員会を開催してきた。私は、KSC ロビーでの展示担当となった。広いロビーをどう使うか、また展示品をどうするかと悩んだ。しかし、皆さんからの素晴らしいアイデアを戴き、また会員のご協力により無事終了することができました。有難うございました。

終わってからゆっくり「丘によって十年」を読んだ。空になった金庫を見て悩んだ事務局の飯井さん、暗中模索の内に「わ」の基礎を確立していく歴代の会長さんのご苦勞を思うと胸が詰まる。

“わ”はこれからも長く存続するでしょう。しかし高齢社会の下後継者の育成が急務かもしれない。



ボランティア活動標語 優秀作
ボランティアやってよかった
あの笑顔

北区会長 国—6 柳田栄一



北区会として最初の取組みは「ブラカード・パレード」で効果のあるアピールはどう表現すればよいかを検討して、目下、活動にパワー全開の「花山梅林会」活動に的を絞りました。徳原委員のアイデアと工夫で一味違う「コマーシャル・ブラカード」が出来ました。会場でご覧になった皆さんにはどの様に目にとまりましたでしょうか。又、区会として一人出演計画を北区会の会員数を思わせる「大勢の参加」の気持で 5 名参加に急遽変更して、頭にはバンダナを巻き、手には軍手をはき、自然の多い北区を意識した坂東委員提案の「人と自然に優しいボランティア」の標語カードを手にとって、メインカードと補助カードの反転動作を笛の合図でタイミングを合わせ、2 転、3 転とカード動作を行い、1 分間のアピールがあったと言う間に終了しました。自己評価ではありますが「良くやれた」「成功」と評価しても良いでしょう。皆さんにはどの様に受け止められたでしょうか。これからも「人と自然に優しいボランティア活動」を会員と共に取り組みたいと考えています。



西区会長 生-10 国分東洋彦

700 余名の参加の下、わ 設立 10 周年記念式典が開催され、粛々とした中にボランティアの精神が表現された盛大な会でありました。ここからお祝い申し上げますとともに会員の一人として参加できました事を嬉しく思う次第です。ボランティアグループのパフォーマンスではこんなに沢山の人が社会と係わりあっているという事が多くのご来賓の方やご来場の方々にご理解頂けた事は意義深い。私自身も改めて再認識させられました。



私ごとで恐縮ですが、定年になり神戸に終の棲家を定め東京から移り来まして早くも 5 年。神戸を知るため KSC に入学、これが丁度 10 期生そして奇しくも “わ” 設立 10 周年に出会う。「神戸」、「KSC」、「わ」との繋がりが何か私の人生に大きな節目を与えてくれている縁を感じる一日でした。

このような大きなイベント、行事に参加する時、いつも思う事があります。それは裏方の秘められた努力の大きさです。表舞台が華やかであればあるほど、裏でそれを支えている人の支援には大きなご苦勞があった事でしょう。これを忘れてはなるまい。“わ” の基本精神の「他のために」がベースにあるとは言え、感謝したい。有難うございました。

ボランティア活動標語 優秀作
経験と知識が“わ”となり
他のために